

吸川をきれいにする会

会報 No.59

令和2年10月 事務局発行

住民と行政が連携して、「子供達が安心して遊べる吸川」をつくる目的で設立しました。

事務局 岩手県一関市
ホームページ <http://www.iwateiwai.com/suikawa/>
e-mail suikawa@iwateiwai.com

※7月18日(土)「河川愛護月間」で吸川河川清掃

国土交通省では7月を「河川愛護月間」とし、7月7日を「川の日」と定めています。例年「川の日」に近い日に、河川の草刈やゴミ拾い作業等の活動を行っております。今年は、中流域幹事の清水久昭さんから9名参加の報告を頂きました。

★集合場所は旭町ササキビル駐車場吸川寄り付近、清掃場所は吸川新山橋～大安寺橋間西側の土手周辺川原で草刈り及びごみ拾い。

【before】



【作業中】



【after】



※9月19日(土) 2020吸川探検隊を開催しました



捕獲した水生生物を興味津々に観察する
桜町中情報科学部の生徒

一関市の吸川をきれいにする会(佐々木良勝会長)と桜町中学校情報科学部は19日、市内を流れる吸川の清掃をしながら水生生物を捕獲、観察する「2020吸川探検隊」の活動を行い、地域の河川環境に理解を深めました。吸川に美しい自然と楽しい水辺をつくることを目的に活動している同会と、普段は情報処理関連の資格取得などに取り組む同部が合同で毎年9月に行っています。同部は単独でも年に2回ほど吸川で水質調査や生物の調査をしており、地域の環境に目を向ける目的のほか、部員が外で体を動かす機会としても設けられています。

同日は、1、2年生17人と教諭1人、同会員有志3人が参加。胴長を身に着けて川に入り、同市南豊隆の親水公園からJR一ノ関駅東口付近を、ごみを拾ったり、水生生物を捕獲したりしながら移動した。

清掃後はアブラハヤ、モツゴ、アメリカザリガニなどを捕獲した生物を観察。同部の佐々木龍翔さん(2年)は「1年生の頃から3、4回参加している。アブラハヤや他の魚もいっぱいいて楽しかった。まだ汚い所もあるので、これからも頑張って活動していくたい」と笑顔を見せていました。

吸川の水質の状況について同会は「近隣の工場が閉鎖して工業廃水が減り、以前と比べてだいぶ改善されたが、今度は水量が減ったことで汚泥が発生するなど再び悪化の懸念がある。企業から市が受け継いだ市釣山の揚水ポンプが動けば吸川に水量が戻るので、早く稼働していただければうれしい」としている。

水利使用標識

河川名	一級河川 北上川水系 磐井川
許可年月日・許可番号	令和2年3月26日 国東整水第198号
許可期限	令和11年3月31日
水利使用者名	東北地方整備局長
揚水機場名	釣山揚水場
水利使用の目的	防火・衛生用水
取水量	最大取水量 0.116m ³ /s 一日最大取水量 10,000m ³ /D
かんがい面積	
取水施設管理者名	一関市長
所轄事務所名	岩手河川国道事務所一関出張所 電話23-2435



完成した
揚水設備